







# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

<b>事業名</b>	介護予防・在宅支援事業 (高齢者権利擁護推進事業)	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	介護保険支援	G		
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H元 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 高齢者およびその家族が抱える各種心配ごと等の相談に対し、高齢者専門相談窓口として市町の相談体制の支援を行うための専門相談対応および市町の権利擁護に係る困難事例に対して専門家を派遣し、もって高齢者相談体制の充実および権利擁護の推進を図る。

**[事業内容]**  
 ①高齢者専門相談窓口  
 ・高齢者およびその家族等からの相談対応  
 ・市町の相談事業との連携および支援  
 ②高齢者権利擁護の推進  
 ・高齢者権利擁護対応専門職チームの派遣（平成19年度～）  
 ・高齢者虐待防止関係職員研修の実施（平成18年度～）  
 ・市民後見人養成講座の実施（平成22年度～）

(単位：千円)

区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		16,031	15,815	16,159	15,297	15,042	-1.5%			
2月現計予算額の推移		16,031	15,815	16,159	15,297	15,042	-1.5%			
決算額の推移		16,031	14,632	15,357	14,549		-3.0%			
事業効果 の推移	活動 開所日数	243	244	234	248		0.8%		II	
	指標 高齢者権利擁護対応専門職チーム派遣回数	22	22	20	17		-8.0%		IV	
	成果 相談件数	2,243	1,701	1,044	910		-25.2%		IV	
	指標 嶺南地域高齢者総合相談センター相談件数	237	106	102	108		-17.7%		IV	
指標 市民後見人養成講座参加者数			141	105	109	-10.9%		IV		
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]								

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	15,042	平成18年度 移動相談開始 平成19年度 アルバイト職員の削減 平成21年度 一般相談を廃止し、権利擁護推進事業に名称変更	
財源内訳	国 庫	1,704	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	13,338	

**[事業の評価]**

<b>所属の</b>	[活動指標、成果指標に対する評価] 高齢者の多様化する相談内容に対応していくための総合窓口として、各関係機関との連携を図り、問題解決に向けた対応を行った。	評価に基	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
<b>方針</b>	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の増加に伴い相談内容の多様化や困難事例の増加がみられ、平成25年度も高齢者相談および専門職チーム派遣体制の充実を図っていく。また、今後ますます重要性が高まる後見制度については、市民後見人の養成講座の継続により、側面から支援していく。	づく今後 の対応			

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	■	一般会計	
	□	特別会計	( )
	□	企業会計	( )

事業名	介護予防・在宅支援事業 (訪問看護ステーション支援事業)	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進室
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事業開始年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

**[事業目的]**  
 県内訪問看護ステーションへの側面支援を行うことにより、新しく創設される24時間対応の定期巡回・随時対応サービスに対応できる体制の整備と基盤強化を図る。

**[事業内容]**  
 ①県内訪問看護ステーション連絡協議会の5つのブロックごとに連絡会議を組織し、24時間サポート体制の整備  
 (平成24年度から創設される24時間対応の定期巡回・随時対応サービスに対応するための体制を整備するため、国の交付金の活用等により事業所の大規模化あるいは訪問看護ステーション間の連携等を促す。)  
 ②各種マニュアル、訪問看護記録等の共通様式の作成により、事務の効率化を図る。  
 ③医療機関への訪問看護の役割やサービス内容および新しく創設される24時間対応の定期巡回・随時対応サービスについて普及啓発  
 ④県内訪問看護ステーションの抱える相談への対応

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					4,146				
2月現計予算額の推移					2,543				
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	連絡会議の開催数				5			
	成果 指標	24時間対応サービスに対応できる訪問看護事業所数				47	緊急時訪問看護加算算定事業所数(なし:9事業所)		
	指標	訪問看護利用者数				28,171	28,499	30,332	3.8% 3月～2月累計

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,543		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	2,543	
	一般財源		

**[事業の評価]**

所属の方針	<b>[活動指標、成果指標に対する評価]</b> 5つのブロック会議および各訪問看護ステーションへの調査により、24時間サポート体制の現状と課題の把握を行い、それを基に複数の訪問看護ステーションが円滑に連携するためのマニュアルを作成した。今後はその検証を行っていく。  <b>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]</b> コーディネーターを配置し、事業所間の調整等により、今後増加する在宅要介護者への対応や24時間対応サービスに対応できる事業所の体制整備を図る。 なお、平成25年度においては備品購入費を削減。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		△ 31	千 円	

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		在宅ケア推進室	
事業名	介護予防・在宅支援事業 (地域ケアマネジメント推進事業)	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24 年度	事業終了予定年度	経過年数	1 年
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]										<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 介護支援専門員の基礎資格は福祉系、医療系に分かれるが、福祉系介護支援専門員は、医療関係者との連携に不安を感じている割合が高く、また、医療的視点からのケアプラン作成が不十分であるという課題があるため、医療に関する研修を実施することにより、ケアマネジメントの質の向上を図る。  
 また、市町で地域包括ケアシステムを構築するため、地域包括支援センターの医療・介護等の多職種連携機能を強化する。

**[事業内容]**  
 ①医療ケアマネジメント研修事業  
 ・医療ケアマネジメント研修検討会の開催（ケアプラン実態調査、研修プログラムの検討および評価）  
 ・医療ケアマネジメント研修会の開催（ケアマネジメントに必要な医療の知識および医療の視点を持ったケアプラン作成演習）  
 ②地域ケア会議活動推進事業  
 ・地域包括支援センターにおいて開催する「地域ケア会議」の運営に指導的な役割を担う在宅医療の医師、リハビリ職、地域保健の医師等の専門職を確保し、地域包括ケアシステムの構築を支援する。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					4,556			
2月現計予算額の推移					1,956			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 医療ケアマネジメント研修開催回数				10			
	成果指標 医療ケアマネジメント研修受講者数				740			

計画の達成状況：〔目標名〕 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,956		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	1,956	
	一般財源		

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当初研修の受講者の目標を200名と設定していたが、より効果的に県下全域で実施することで受講者が大幅に増加した。25年度も継続して医療との連携をテーマに県内6地区（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭）で実施していく。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] ケアマネジメントの質を向上させるために、医療との連携に関するテーマの研修の実施回数を増やし、受講者の増加を図っていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-------	---	-------------	--	--	---

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス G			
事業名	介護予防・在宅支援事業 (サービス付き高齢者向け住宅普及促進事業)	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]												

**[事業目的]**  
 24時間訪問や小規模多機能型サービスとの連携を図り、中重度の要介護者の受入可能なサービス付き高齢者向け住宅の普及を促進させる。

**[事業内容]**  
 サービス付き高齢者向け住宅を整備する事業者に対して、中重度の要介護高齢者を受け入れることが可能なサービス付き高齢者向け住宅の建築に要する経費を助成する。

[予算額および指標の推移等]								(単位：千円)	
区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					39,000				
2月現計予算額の推移					4,500				
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	サ付き住宅(中重度者向け)の整備戸数		228	66	-71.1%		IV	
	成果 指標	中重度者数に対するサ付き住宅の整備割合(%)		1,548	1,946	25.7%	中重度受入可能サ付住宅戸数/要介護3以上認定者数	I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]					

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	4,500		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	4,500	
	一 般 財 源		

[事業の評価]					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の中重度向けのサービス付き高齢者向け住宅は着実に整備され、整備割合も着実に伸びている。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 中重度の要介護者でも入居したまま、手厚い介護サービスを受けることができる定期巡回・随時対応サービス事業所または小規模多機能型居宅介護事業所に併設した「サービス付き高齢者向け住宅」について、県内全域で地域バランスのとれた普及を促進していく。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	
	<input type="checkbox"/> 特別会計	( )
	<input type="checkbox"/> 企業会計	( )

事業名 在宅介護支援施設等運営事業 (介護実習普及センター運営事業)	含まれる事業数 1	所 属 事業区分	健康福祉 部(庁)		長寿福祉		課(室)		在宅ケア推進室	
			<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2 年度	事業終了予定年度 経過年数 23 年	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]									

**[事業目的]**  
 県民各層に対し、実践的な講座等による介護知識・技術の普及を図るとともに、介護保険事業者に対しては福祉用具、住宅改修に関する専門的、技術的、広域的な指導・支援を行うために、介護実習・普及センターを設置する。

**[事業内容]**  
 ①介護実習・普及センター運営事業 : 介護家族や介護事業者等に実践的な介護知識、介護技術の普及を図るとともに、福祉用具の専門的・技術的・広域的な拠点を設置する。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	44,250	44,873	43,996	43,172	40,921	-1.9%		
2月現計予算額の推移	44,169	44,313	43,996	43,172	40,921	-0.8%		
決算額の推移	44,169	44,327	43,537	40,146		-3.1%		
事業効果 の推移	活動指標 介護実習・普及センター講座数	207	215	211	218	1.8%		II
	成果指標 介護実習・普及センター参加者数	5,329	6,827	6,575	5,513	2.8%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	40,921	平成18年度 在宅介護支援センター運営事業廃止 平成18年度 嶺南地域高齢者総合相談センターと嶺南地域介護実習・普及センターを統合	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	2,594	
	一般財源	38,327	

**[事業の評価]**

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 講座数や参加者数は年度によって内容も異なるため差があるが、1講座当たりの参加者数は横ばいであるので、介護家族会等に働きかけて参加者数を伸ばしていく必要がある。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修内容について一部整理統合を図るとともに、介護専門職の技術向上と介護環境の改善を目的として現場に出向く形式の研修を新たに実施していく。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	



# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉		課(室)	生きがい支援		
事業名	老人クラブ活動助成事業	含まれる事業数	6	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S38 年度 経過年数 50 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言に おける位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]												

**[事業目的]**  
 高齢者がすこやかで充実した生活を送るための様々な社会活動が行える環境づくりが求められていることから、高齢者最大の団体である老人クラブの活動を支援する。

**[事業内容]** 老人クラブの活動のために次の事業に対し支援する。

①老人クラブ活動、市町村老人クラブ ・ ボランティア活動、生きがい健康づくり活動、その他社会活動に要した経費および単位老人クラブに対する指導事業等に助成する。  
 連合会、県老人クラブ連合会助成

②老人クラブ活動推進員設置事業 ・ 老人クラブ活動の充実、発展、指導等を行う老人クラブ等活動推進員の設置に支援する。

③お年寄りふれあい訪問事業 ・ 寝たきりや認知症老人等の介護家族および一人暮らし老人等の相談に応じる老人家庭相談員の資質向上のために支援する。

④社会参加活動・世代間交流実践事業 ・ 高齢者と子供たちがボランティア活動を行うことによる社会参加活動と世代間の交流が図れるよう支援する。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	指標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	54,390	50,937	52,235	56,218	55,013	0.4%			
2月現計予算額の推移	53,951	52,237	51,962	55,479	53,925	0.1%			
決算額の推移	53,894	51,392	51,375	55,244		1.0%			
事業効果 の推移	活動 研修会開催数(参加者数)	10(1,149)	12(1,480)	16(1,547)	5(984)	5(971)	-1.1%		Ⅲ
	指標 会員数	75,803	73,793	72,003	69,346	66,671	-3.2%		Ⅲ
	指標 老人家庭相談員数	1,179	1,145	1,160	1,142	1,141	-0.8%		Ⅲ
	成果 元気生活率(65歳～74歳)	89	89.2	89.2	96.6	96.6	2.1%	H22年度までは75歳～79歳の元気生活率	Ⅱ
	指標 元気生活率(75歳～84歳)	77	76.5	76.1	82.9	82.8	1.9%	H22年度までは80歳～84歳の元気生活率	Ⅱ

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	53,925	平成15年度 高齢者の体力づくり研修・普及事業を事業開始 平成17年度 高齢者の体力づくり研修・普及事業を完了 平成21年度 高齢者相互支援推進・啓発事業をお年寄りふれあい訪問事業に 統合 平成23年度 元気生活率アップ事業を市町老連健康づくり事業と統合 平成23年度末でミニクラブへの補助終了	
財源内訳	国 庫	23,789	
	その他特定財源	6,347	
	一 般 財 源	23,789	

**[事業の評価]**

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 60歳以上高齢者に対する「高齢観」が大きく変化したことや高齢者の雇用が義務付けられたこと等から、老人クラブの会員数は減少しているが、元気生活率は全国上位にあることから、高齢者の健康づくり・生きがいづくりに寄与している。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 老人クラブ会員の加入促進を図るとともに、高齢者の社会参加、生きがいと健康づくり活動に資する老人クラブの事業に対し、今後も引き続き助成していく。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-----------	---	---------------------	--	--	---



# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	■	一般会計	
	□	特別会計	( )
	□	企業会計	( )

事業名	認知症対策事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進室			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H13 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 認知症高齢者の数が増加している中（要介護高齢者の約6割、高齢者の約1割）で、今後は、身体的障害に対するケアだけでなく、認知症高齢者に対応したケアを標準として位置付けていくことが必要であり、認知症高齢者ケアの普遍化が求められている。そこで、介護保険施設および指定居宅サービス事業者における介護実務者ならびに指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、また、介護の場における指導者となる専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。

**[事業内容]**  
 ①認知症介護職対象研修事業  
 (1) 認知症介護指導者養成研修  
 (3) の実践研修における講師を養成するため、施設等において指導的立場にある者を認知症介護研究・研修センターへ派遣する。  
 (2) 認知症介護指導者フォローアップ研修  
 一定期間を経過した実践研修における講師に対し、指導方法、最新の認知症介護技術等を習得させ、実践研修指導者としての資質向上を図る。  
 (3) 認知症介護実践者等研修  
 ①実践者研修： 認知症介護に関わる全ての専門職種を対象に、認知症介護の知識と技術を介護現場で発揮できる者を養成する。[旧基礎課程]  
 ②認知症対応型サービス事業者研修： 管理者・計画作成担当者・開設者を対象に、事業所開設前に受講を義務付け、必要な知識・技術を習得させる。  
 ③実践リーダー研修： 介護現場の実践リーダー役を対象に、認知症介護の質の向上の推進役として他の職員を指導・支援できるリーダーを養成する。[旧専門課程]  
 ②認知症医療職対象研修  
 (1) 在宅介護のための医師との連携促進  
 認知症サポート医養成研修、認知症サポート医フォローアップ研修、かかりつけ医認知症対応能力向上研修

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,269	9,287	8,356	9,466	9,543	4.1%		
2月現計予算額の推移	7,359	8,454	8,356	9,466	9,543	7.0%		
決算額の推移	7,351	8,171	8,045	9,232		8.1%		
事業効果 の推移	活動 実践者等(旧基礎課程)研修受講者数	260(1,770)	282(2,003)	276(2,279)	355(2,634)	356(2,990)	8.8%	I
	指標 実践リーダー(旧専門課程)研修受講者数	19(259)	55(299)	51(350)	45(395)	43(440)	41.5%	I
	成果 実践者等(旧基礎課程)研修修了者数	257(1,721)	282(2,003)	276(2,279)	355(2,634)	356(2,990)	9.1%	I
	指標 実践リーダー(旧専門課程)研修修了者数	18(244)	55(299)	51(350)	45(395)	43(440)	45.5%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	9,543	・平成17年度は、介護現場における実践的な能力向上を図るため、演習や施設実習を多く取り入れたカリキュラムに改定した。法令改正に伴い、「痴呆」を「認知症」に改めた。 ・平成18年度は、地域密着型サービスが創設されたことに伴い、これらのサービスに対応した研修を設けた。 ・平成21年度に在宅介護のための医師との連携促進事業を統合。	
財源内訳	1,494		
国 庫	6,555		
その他特定財源	1,494		
一 般 財 源	1,494		

**[事業の評価]**

所属の 方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価]          認知症高齢者の増加に伴い、介護職員の認知症ケアが標準的に必要となっており、その中で実践者研修等受講者は目標数を大きく越えて養成されている。しかし、現場の指導者となる専門的な介護実務者の数が十分でないことから、今後も継続して必要である。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]          増加する認知症高齢者に対し、認知症介護に関する全国的な連携体制のもと、第一線の介護実務者を講師として養成するとともに、最新の認知症介護の知識と技術の標準化を図るため、認知症介護の現場において中核的な役割を担う人材の計画的な養成が必要である。平成23年度から実践者研修を年3回実施しており、受講機会の増を図っている。なお、平成25年度においては、一部の研修を統合し研修費を削減。</p>	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見 直 し 額 △ 115 千 円
-----------	---	---------------------	--	--	--	----------------------

# 平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	認知症対策事業（認知症理解普及促進事業）	含まれる事業数	3	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進室	
事業区分	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H18 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	一 年 度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送るため、住民に対し認知症についての理解を深める活動を実施することにより、認知症高齢者を支援する体制整備を進める。

**[事業内容]**  
 ①認知症施策総合推進事業  
 市町における認知症施策の円滑な実施を促進するとともに、地域支援体制の構築等を支援  
 ②定年齢認知症検診実施事業  
 認知症を早期に発見し、早期治療の徹底や重度化の防止を図るため「定年齢での認知症検診」を実施する体制を整備する。  
 ③認知症理解普及促進事業  
 (1) キャラバン・メイトの養成：キャラバン・メイト養成研修（1回）、スキルアップ研修（1回）、キャラバン・メイト交流会（2回）の開催  
 (2) 企業への認知症サポーター養成講座の開催：企業対象に認知症サポーター養成講座を実施（20企業）  
 (3) 認知症啓発イベントの開催：有識者や介護従事者、県民参加のつどいを開催

(単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	859	762	717	1,160	5,761	110.3%			
2月現計予算額の推移	550	762	717	1,160	3,198	67.5%			
決算額の推移	536	685	319	761		37.6%			
事業効果 の推移	活動 指標 運営委員会開催数	3	2	1	2	1	-8.3%		IV
	指標 認知症啓発イベントの参加者数			115	117	130	6.4%		I
	成果 指標 認知症サポーター養成数	4,699	3,182	6,376	7,472		28.4%	目標 平成26年末までに40,000人(県人口の約5%)養成する 4,000人/年	I
指標 キャラバンメイト養成数	65	62	100	68	75	8.7%		I	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	3,198	平成24年度 定年齢認知症検診モデル市町にて実施	
財源内訳	国 庫	1,500	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,698	

**[事業の評価]**

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 認知症に対する理解普及促進のため、キャラバン・メイト養成研修を開催してサポーター講座の講師役を養成し、キャラバン・メイトが各市町等において講座を開催したり、講座開催依頼のあったところへ講師を派遣し、サポーター養成を行った。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続きキャラバン・メイトの養成、サポーター養成講座を開催し、認知症に対する理解普及促進を図る。	評価に基 づく今後 の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し  <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了  <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-----------	--	---------------------	---	-------------







# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス		G	
事業名	介護基盤緊急整備等特別対策事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度	経過年数 4 年	事業終了予定年度 25 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]												
[事業目的] 現下の厳しい経済情勢の中、介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることを踏まえ、介護施設や地域介護拠点の整備促進等を図るため、各地域に必要となる介護施設等の緊急整備をはじめとした支援の拡充を行い、もって高齢者福祉の増進を図る。												
[事業内容] ①介護基盤の整備 ・小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型デイサービスセンター、介護予防拠点等の創設および増築に係る工事費等を補助 ・補助金額 定額 ②既存施設のスプリンクラー整備 ・事業者が設置する広域型特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム等、市町が設置する小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホームのスプリンクラー等の整備に係る工事費等を補助 ・補助金額 275㎡以上1,000㎡未満 9千円/㎡、1,000㎡以上の平屋建て 17千円/㎡												
(単位：千円)												
[予算額および指標の推移等]												
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移			585,654	845,514	532,405	187,500	-19.1%					
2月現計予算額の推移			485,797	897,001	321,531	210,665	-4.7%					
決算額の推移			482,711	860,780	314,908		7.5%					
事業効果 の推移	活動 指標	整備床数		187	209	105	45	-31.7%				IV
	成果 指標	スプリンクラー設置施設数		6	6	3	4	-5.6%				IV
	成果 指標	施設整備数(5施設)		9,740	9,984	10,178	10,330	2.0%				II
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [ ] / 整備目標				年度 [ ]	= [ ]				
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		210,665										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		210,665									
	一 般 財 源											
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来の交付金を拡充し、補助単価のアップ、対象施設の拡大等により介護基盤の整備、スプリンクラー等の整備に対する支援を行った。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国の基金事業の実施期限が1年延長されたことに伴い、平成25年度も引き続き、福井県介護保険事業支援計画に基づき、介護施設等の整備促進を図っていく。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			





# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		介護保険支援 G	
事業名	介護保険事業支援計画等改定事業費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 2 年	H23 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分 24 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]											
[事業目的] 介護保険法で3年毎の改定が義務付けられている県介護保険事業支援計画と老人福祉計画等を改定する（計画期間 平成24年～26年度）とともに、市町に対して介護保険事業計画等の改定支援を行う。											
[事業内容] ①市町計画会議（3回開催） ②各市町の検討状況把握と助言・指導 ③本県の課題や特性、介護保険制度等の改正内容を踏まえて、県介護保険事業支援計画等案を作成 ④県介護保険事業支援計画の審議 ⑤県の支援の下、市町が介護保険事業計画を改定											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類
当初予算額の推移					1,470	630					
2月現計予算額の推移					1,470	241					
決算額の推移					1,075	241					
事業効果 の推移	活動 指標										
	成果 指標										
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]									
区 分		平成24年度予算額				事業開始後の見直し状況				特 記 事 項	
予算額 (単位：千円)		241								福井新々元気宣言への対応を踏まえた計画を策定 平成24年度 印刷のみ	
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
		241									
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
							見直し額		△ 630 千 円		

# 平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	介護サービス従事者養成研修事業	含まれる事業数	4	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	介護保険支援G・在宅ケア推進室
	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H10 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 一 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 介護サービスを支える人材の確保や資質の向上が課題となってきたため、要介護認定、ケアマネジメント、介護サービス提供までの各段階にかかわる従事者等に対し各種研修を実施し、より専門的な知識、技術を習得させることにより、介護サービス従事者等の資質向上を図る。

**[事業内容]**  
 ①認定調査員等研修事業 : 客観的かつ公平・公正に要介護認定等が行われるよう認定調査員および介護保険認定審査会委員の研修を行う。  
 ②主治医研修事業 : 主治医意見書の記載が適確に行われるよう主治医に対し意見書の記載方法等について研修を行う。  
 ③介護支援専門員養成事業 : 介護支援専門員を養成するため実務研修受講試験および実務研修を実施するとともに、現任者に対し研修を行う。  
 ④介護職員等医療的ケア体制整備事業 : 施設等で介護職員等がたん吸引等の医療的ケアを提供できるよう研修を行う。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	14,898	10,846	9,908	11,543	18,266	9.7%			
2月現計予算額の推移	12,015	9,979	13,827	23,047	5,288	29.4%			
決算額の推移	11,724	9,591	12,653	16,110		13.7%			
事業効果指標の推移									
活動指標	介護支援専門員資質向上研修の実施	13回(延81日)	16回(延70日)	8回(延59日)	8回(延61日)	10回(延74日)	-0.5%		Ⅲ
成果指標	介護支援専門員資質向上研修受講者数	1,243	1,163	677	605	786	-7.2%		Ⅳ

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,288	平成11年度～ 認定調査員等研修を実施 平成12年度～ 介護支援専門員養成事業内に現任研修を追加 また、主治医研修を実施 平成14年度～ ケアマネジメントリーダー養成事業を実施 平成15年度～ 現任訪問介護員実践研修事業およびユニットケア研修を実施 平成17年度～ 現任訪問介護員実践研修事業は他の事業の中で実施 介護支援専門員実務研修受講試験は指定事業者により実施することとしたため、事業完了	平成24年度～ 介護支援専門員実務研修、専門研修、更新研修、再研修を指定事業者が実施
財源内訳			
国 庫	3,248		
その他特定財源	1,000		
一 般 財 源	1,040	右に続く	

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護支援専門員資格試験の合格者の減少により、介護支援専門員実務研修の受講者が減少した。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護支援専門員資質向上研修のうち、資格更新に必須の研修を指定事業者により実施することとし、資質向上に資する研修を充実させ実施していく。 介護職員等に対するたんの吸引等の研修を登録研修機関が実施することにより事業費を減。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input checked="" type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 △ 12,644 千 円
-------	--	--	----------------------

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/>	一般会計	
	<input type="checkbox"/>	特別会計	( )
	<input type="checkbox"/>	企業会計	( )

事業名	介護サービス体制支援事業	含まれる事業数	3	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	介護保険支援	G	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H11 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 介護保険制度は、施行から12年が経過したが、要介護認定者数が増加するとともに、要介護度も重度化しており、介護保険制度運営の円滑化と質の向上が求められている。このため、保険者等に対する支援や苦情の解決等を図ることにより、適正な介護給付が行われる体制を整える。

**[事業内容]**  
 ①介護サービス苦情処理業務支援事業 : 国民健康保険団体連合会が行う苦情処理業務に対し助成する。  
 ②介護保険制度普及啓発・情報提供事業 : 介護保険制度全般について普及啓発を行う。  
 ③介護保険関連システム保守委託料 : 指定事業者管理システム、事業状況報告システムおよびケアマネシステムの保守

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	16,892	16,732	14,351	17,026	24,801	12.3%		
2月現計予算額の推移	19,512	16,062	14,766	17,487	12,459	-9.0%		
決算額の推移	18,969	15,947	14,407	14,324		-8.7%		
事業効果 の推移	活動 指標 苦情処理調査員等	6	6	5	5	-4.2%		III
	成果 指標 苦情処理件数	273	246	126	126	-19.6% (実績件数)		IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	12,459		
財源内訳	国 庫		平成14年度～ 介護支援専門員活動支援事業およびケアマネジメントリーダー等相談窓口設置事業を実施 平成16年度～ ケアマネジメント適正化支援事業を実施 平成17年度～ ケアマネジメント適正化支援事業を廃止 平成18年度～ ケアマネジメントリーダー等相談窓口設置事業、介護サービス適正実施事業を廃止
	その他特定財源	8,341	
	一 般 財 源	4,118	

**[事業の評価]**

所属の 方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価]          苦情件数は減少傾向にあり、地域包括支援センターの認知度上昇が原因と考えられる。しかし、一定数の苦情はあることから、引き続き市町や国民健康保険団体連合会が行う事業を支援していく必要がある。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]          平成18年度より地域包括支援センターが第1次的な介護サービス等の苦情相談窓口となったが、まだまだその認知度は低い。今後も、県としては地域包括支援センターを支援していくとともに、引き続き国民健康保険団体連合会が行う苦情処理業務の助成や普及を継続していく。</p>	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千 円
-----------	---	-----------------------	---	-------------

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	施設サービス	G
事業名	低所得者利用者負担対策事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H12 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度	一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
会計区分: <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 ( ) <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )										

**[事業目的]**  
 所得の低い高齢者の利用者負担を軽減する観点から、介護サービスを提供する社会福祉法人に助成を行うことにより、所得が低い方であっても必要な介護サービスを楽しむことができるようにする。

**[事業内容]**  
 ①社会福祉法人が所得の低い方に対して利用者負担の軽減を行った場合、当該社会福祉法人に対して軽減額の一部を助成する。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	2,868	2,006	1,212	1,407	1,375	-14.0%			
2月現計予算額の推移	2,196	1,190	1,435	1,134	1,375	-6.2%			
決算額の推移	2,196	1,190	1,435	1,133	1,289	-8.1%			
事業効果 の推移	活動 指標 社会福祉法人等による減免制度を設けている事業所数	222	244	254	318	329	10.7%		I
	成果 指標 軽減確認証交付対象者	128	71	73	76	89	-5.1%		IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,375		
財源内訳	国庫	916	・法施行時のホームヘルプサービス利用者への軽減措置は17年度末をもって廃止。 ・社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、平成17年10月の施設給付の見直しに伴い、対象者の範囲の拡大や軽減の程度の見直しなど、制度の運用改善が行われた。 ・社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、平成23年4月1日から生活保護者に対する個室の居住費のみ100%軽減。 ・社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、平成24年4月1日から軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護、複合型サービスを追加。 ・中山間地域における軽減制度について、平成24年4月1日から軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を追加。
	その他特定財源		
	一般財源	459	

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護保険法施行時のホームヘルプサービス利用者に対する助成は平成17年度で終了したが、低所得者に対する減免制度は県内ほとんどの社会福祉法人に設けられており、低所得者による必要な介護保険サービスの利用が確保されている。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成24年度未実施の社会福祉法人18法人に対して今後も引き続き取り組みを働きかける。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-------	--	-------------	--	--	---





# 平成24年度事務事業カルテ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		国保・高齢者医療 G				
事業名	国民健康保険団体連合会等助成費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S34 年度 経過年数 54 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													
[事業目的] 医療費の適正化のためには、診療報酬明細書の審査が必要であり、この審査業務は市町が共同で設立している国民健康保険団体連合会が実施しているが、こうした審査業務が効果的に行われるとともに、市町の負担を軽減するため、当該審査業務に対して助成する。													
[事業内容] ・ 市町が国民健康保険団体連合会に委託している国保分診療報酬明細書の審査手数料の一部を補助する。													
(単位：千円)													
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		12,692	12,059	12,000	10,800	9,720	-6.4%						
2月現計予算額の推移		12,692	12,059	12,000	10,800	9,720	-5.2%						
決算額の推移		12,692	12,059	12,000	10,800		-5.2%						
事業効果 の推移	活動 指標	国保診療報酬明細書審査件数	2,482,161	2,599,416	2,504,214	2,478,050		0.0%					II
	成果 指標	国保診療報酬審査支払業務手数料	62.81	62.81	62.81	62.81		0.0%					II
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]											
区 分		平成24年度予算額				事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		9,720				平成16年度当初予算要求時に、算定方法を見直した。 平成22年度当初予算要求時に、算定方法を見直し、予算額を上限として補助することとした。							
財源内訳	国 庫												
	一 般 財 源	9,720											
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井県国民健康保険団体連合会は、県内17市町全ての国保診療報酬明細書の審査を行っており、審査件数は平成21年度から平成23年度にかけて減少傾向にあるが、1件当たりのコストは高まっているため、手数料を据え置き、市町の負担を軽減している。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] レセプトのオンライン化による審査業務の効率化により、審査に係る経費が削減できると考えられるため補助額等を見直しは引続き行うが、審査業務に助成することで、市町国保財政の負担を軽減するとともに、国保連の審査体制の充実が図られることで、医療費の適正化にも資すると考えられるため、今後も実施していく。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	△ 972 千 円			





# 平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	
	<input type="checkbox"/> 特別会計	( )
	<input type="checkbox"/> 企業会計	( )

事業名	医療費適正化計画策定事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	国保・高齢者医療	G			
	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	<input type="checkbox"/> 補助金	事業開始年度	H20 年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	経過年数	5 年				<input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 高齢者の医療の確保に関する法律第9条に基づき、5年ごとに定めることが義務付けられている県医療費適正化計画の改定を行う。(計画期間 平成25年度～平成29年度)

**[事業内容]**

- ①医療費分析 医療に関するデータ(医療統計やレセプトデータ)の収集・分析を行い、本県医療の現状と課題を把握する。
- ②関係者の意見聴取 学識経験者および保険者、被保険者、医療機関その他の関係機関の代表者で構成する福井県医療費適正化計画策定懇話会(2回)を開催し、外部の専門家や関係団体の意見を聴取する。
- ③他計画との調整 医療計画、介護保険事業支援計画および健康増進計画との調和を図る必要があることから、関係各課と連携を図り、庁内調整を行う。
- ④計画の策定と公表 現行の医療費適正化計画の中間評価を踏まえ平成24年度末までに国から示される医療費適正化基本方針に即して、医療費適正化計画を策定し公表する。

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					802			
2月現計予算額の推移					802			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標							
	成果指標							

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	802		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	802	

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	---	-------------	---	----------

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	■	一般会計	
	□	特別会計	( )
	□	企業会計	( )

事業名	後期高齢者保健事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	国保・高齢者医療	G
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 従来、老人保健事業の一環として実施していた基本健康健診が、平成20年4月から特定健康診査に変わることにより、75歳以上の後期高齢者については対象から外れることになる。しかし、後期高齢者についても、病気を予防し、健康を保持して要介護とならないようにすることが重要である。このため、後期高齢者の保険者である広域連合が実施する保健事業に対し支援することにより、本県の元気生活率をアップさせ、健康長寿を推進する。

**[事業内容]**  
 後期高齢者医療被保険者を対象として、広域連合が実施する健康診査に係る費用の一部を補助する。(補助の上限：被保険者数の30%)

(単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目 標 値、指 標 の 積 算 根 拠 等	結 果 分 類
当初予算額の推移	38,008	30,000	30,000	30,000	30,000	-5.3%		
2月現計予算額の推移	23,015	30,000	30,000	30,000	30,000	7.6%		
決算額の推移	15,569	16,954	17,267	23,622		15.8%		
事業効果の推移	活動指標 後期高齢者の健康診査受診者数	17,285	19,204	18,320	17,170	0.1%		II
	指標 後期高齢者の健康診査受診率	16.6%	17.8%	16.9%	15.4%	-2.2%	30%(後期高齢者の健康診査受診者数÷後期高齢者医療被保険者数×100)	III
	成果 元気生活率(65歳～74歳)	89.0%	89.2%	89.2%	96.6%	2.1%	H22年度までは75歳～79歳の元気生活率	II
	指標 元気生活率(75歳～84歳)	77.0%	76.5%	76.1%	82.9%	1.9%	H22年度までは80歳～84歳の元気生活率	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予算額 (単位：千円)	30,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	30,000	
	一 般 財 源		

**[事業の評価]**

所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 健康診査の実施主体である後期高齢者医療広域連合および各市町に対し、受診しやすい環境づくりの整備や広報の働きかけを行っているが、生活習慣病により病院へ通院している方が増加しており、受診率がなかなか上がらない状況である。	評価に基	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の元気生活率アップのために行う後期高齢者に対する健診事業は重要であり、今後も広域連合に対する補助を継続する。受診率アップのために、県内のどの健診実施機関でも受診できる体制の整備を支援し、今年度は12市町で実現したが、さらに受診しやすい環境づくりを進めるため、未参加市町に実施の働きかけを行うなど、広域連合および各市町に対する支援を強化する。	づく今後の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名 認知症疾患医療センター運営事業	含まれる事業数 1	所 属 健康福祉 部(庁) 長寿福祉 課(室) 在宅ケア推進室	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 4 年	事業終了予定年度 —	事務区分 —	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
------------------------	--------------	------------------------------------	---	--	---------------------------------	---------------	-----------	---

**[事業目的]**  
 保健・医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、地域保健医療・介護関係者への研修等を行い、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図る。

**[事業内容]**  
 指定病院でのセンター運営（嶺北：松原病院、嶺南：敦賀温泉病院）  
 ① 専門医療相談（随時対応） 患者家族等の電話・面接相談、医療機関の紹介や地域包括医療センター等介護サービスとの連絡調整  
 ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応（随時対応） 初期診断、鑑別診断、治療方針の選定等  
 ③ 合併症・周辺症状への急性期対応（随時対応） 連携医療機関の協力を得ながら、合併症・周辺症状に対する医療対応の実施  
 ④ かかりつけ医等への研修会の開催（年2回） かかりつけ医や保健医療関係者等に対し、認知症に関する知識向上を図るための研修実施  
 ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催（年2回） 保健・医療・福祉・介護関係者等で組織された協議会の開催  
 ⑥ 情報発信 認知症医療やセンターについての周知

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		10,400	10,553	10,427	10,351	-0.2%			
2月現計予算額の推移		10,400	10,553	10,427	10,351	0.1%			
決算額の推移		10,400	10,553	10,427		0.1%			
事業効果の推移	活動指標	かかりつけ医研修の受講者数	114	270	255		65.6%		I
	指標	連携協議会の回数	3	6	4		33.3%	4回(各センターで年2回)	I
	成果	外来件数	8,740	8,865	8,653		-0.5%		III
	指標	鑑別診断件数	546	521	876		31.8%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	10,351		
財源内訳	国庫	5,175	
	その他特定財源		
	一般財源	5,176	

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 外来・鑑別診断は相当の件数あり23年度中においても増加傾向である。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 関係機関との連携を更に強化しながら、センター運営を継続する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
-------	--	-------------	---	--	---

# 平成24年度事務事業カルテ

				所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課 (室)	在宅ケア推進室	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事 業 名	地域医療推進事業費	含まれる事業数	5	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 開 始 年 度 23 年	H2 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]										

**[事業目的]**  
 在宅医療のニーズに応えるため、専門的な医療を提供する病院と地域のかかりつけ医の役割分担・医療連携を推進するとともに、在宅医療のニーズに応えるため、在宅医療体制を整備していく。

**[事業内容]**  
 ①かかりつけ医機能向上事業 在宅医療体制を構築するため、かかりつけ医を中心とした複数の医師による医療チーム結成および医療・介護関係者の連携強化のためのモデル事業を実施  
 ②在宅医療体制整備事業 プライマリ・ケア研修、在宅歯科医療推進のための歯科衛生士研修を実施  
 ③在宅医療推進啓発事業 住民を対象とした在宅ケア普及啓発のための講習会等を実施  
 ④在宅医療支援病院モデル事業 介護負担軽減を目的とした在宅患者の一時受入を行う「レスパイト病床」をモデル設置  
 ⑤在宅情報共有モデル構築事業 在宅医療・介護に関わるスタッフ相互の情報共有手法を検討・構築  
 ⑥多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業 在宅医療の中心的な役割を担っている従業者に対して在宅チーム医療に関する研修を実施

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		18,911	15,262	54,906	16,259	8,007	29.8%		
2月現計予算額の推移		16,023	12,386	52,906	11,459	7,140	47.1%		
決算額の推移		12,969	11,357	46,220	8,967		71.3%		
事業効果 の推移	活動 指標 在宅コーディネーター事業モデル地区数	2	5	6	7	7	46.7%		I
	成果 指標 在宅コーディネーター事業参加機関数	24	92	154	166	166	89.6%		I
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]							

区 分		平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項
予 算 額 (単位：千円)		7,140	①20年度から新規 ②22年度から新規(地域医療再生基金を活用) ③23年度から新規(地域医療再生基金を活用) ④23年度から新規(地域医療再生基金を活用) ⑤24年度から新規(地域医療再生基金を活用) 右に続く		⑥24年度から新規(国庫委託費を活用)
財源内訳	国 庫	1,739			
	その他特定財源	5,401			
	一 般 財 源				

3549	<b>所属の方針</b> [活動指標、成果指標に対する評価] 登録医療機関の協力のもと、モデル事業を実施した地区においては、緊急時も安心して医療を受けられる在宅医療体制の構築が進んでいる。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] かかりつけ医を基点とした医療連携体制の構築および高まる在宅医療のニーズに対応するため、関係事業を継続して実施する。なお、在宅医療支援病院モデル事業は平成24年度末で完了。	事業評価 専門部会 意見	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し  <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了  <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見 直 し 額 △ 735 千 円
------	---	--------------------	---	----------------------

# 平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		在宅ケア推進室		
事業名	在宅医療拠点薬局整備事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H24 年度	事業終了予定年度	24 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]										

**[事業目的]**  
 終末期のがんなど、医療の必要度が高い患者の在宅医療の体制を整えるため、地域の拠点薬局に無菌調剤室を整備し、身近な薬局で調剤できるよう共同利用体制を構築する。

**[事業内容]**  
 社団法人福井県薬剤師会が経営する薬局に対し、薬剤の無菌調整に必要な設備の整備に要する工事費を補助する。

(単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率		結果分類
当初予算額の推移					10,000		目標値、指標の積算根拠等	結果分類
2月現計予算額の推移					10,000			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 無菌調剤室設置薬局数							
	成果指標 無菌調剤実施件数							

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	10,000		
財源内訳	国 庫	10,000	
	その他特定財源		
	一 般 財 源		

**[事業の評価]**

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 無菌調剤室の設置により在宅医療の拠点となる薬局が整備された。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 在宅医療の拠点薬局としての無菌調剤室の整備は進んだと考えられるので事業は完了とする。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	
			見直し額	△ 10,000	千 円	

